



## 持久走大会に向けて

学習発表会が終わり、次に子供たちが取り組むのは持久走大会になります。本番は、低学年が11月9日（水）、中学年が11日（金）、高学年が10日（木）で、それぞれ1000m、1500m、2000mを走ることになります。今は、体育の時間や長休みの時間を使って、グラウンドを走り、少しずつ長い距離を走ること慣れるように取り組んでいます。保護者の皆様、祖父母の皆様の子供の頃に比べると、ずいぶん走る距離が短くなったと思われるかもしれませんが、交通量が多くなり道路を走りにくくなったこと、喘息等の持病がある子供が増えてきたこと等が原因で、どこの学校もこれくらいの距離を走るようになったと思います。それでも苦手な子供にしてみたら、持久走大会は嫌で嫌で仕方ない行事の一つだと思います。私は大好きでしたが。



子供たちには、友達と競って順位を上げることも大事ですが、ぜひ**過去の自分に勝って自己新記録を目指してほしい**と思います。「今年の記録よりもどれだけ速くなったか」「前回の練習よりも何秒記録が縮まったか」等にこだわって走ってほしいと願います。走っている途中、「歩きたいな」と思うときがあるかもしれません。日々の生活の中でも、「つらい、もう止めたい」と思うときがあるでしょう。そんなときに、もうひと頑張りできる子供になってほしいと願います。弱い自分に負けない強い心を養うため、そして、寒い冬を前に、秋の太陽の下、健康な体をつくるため、持久走大会をよい機会にしたいと思います。

さて、ご家庭での声かけは子供たちの力になります。子供たちはどうしても順位にこだわりますが、「今年の記録は何分何秒だった？」「今日の練習で、記録は縮まった？」「〇秒も速くなったの。すごいね」等、記録に目が向くような声かけをお願いします。また、大会当日の応援についても、ご都合がつけば、よろしくをお願いします。屋外であること、低中高学年別に日をずらして実施することから密にならないと思いますので、人数制限は行いません。ご自身でコロナ対策をして来校してください。

## 自然の中で学ぶこと

昨日は、2年生が生活科の校外学習でファミリーパークに出かけました。朝から「校長先生、今日、動物園！（に行ってきます）」と嬉しそうでした。去年はコロナのため中止になり、今年は1年生と2年生がファミリーパークに行くことになりました。

私は、4日（火）に1年生とファミリーパークに行ってきました。「生き物と仲良くなろう」「生き物をよく見て観察しよう」「決まりを守って安全に活動しよう」の3つの目当てで、いろんな動物を見てきました。動物園に行ったのは何年ぶりだったでしょうか？いろんな動物を見て歓声を上げる子供たちを見ていると、うれしい気持ちになりました。私が一番心に残ったのはハリガネムシがたくさんいたことです（本当は目当てにある動物のことを書かなければいけないのですが）。こんなにたくさんのハリガネムシを見たのは初めてでした。私の記憶が正しければ、ハリガネムシは幼虫時代に水中に住んでいて、カゲロウの幼虫等の水生昆虫にわざと食べられます。やがて成虫になったカゲロウ等は、陸上生活をするようになり、もっと大型のカマキリ等に食べられます。その間、休眠状態であったハリガネムシは、カマキリ等の体内に寄生してから成長を始めます。やがてハリガネムシが産卵期になると、泳げないカマキリをマインドコントロールして水中に身投げさせ、水中で産卵します。1年生の子供たちがこんな会話をしていました。「わあ！カマキリからひもみたいなものが出ているよ」「それハリガネムシだよ。さわったらダメだよ」「ハリガネムシは、カマキリをマインドコントロールして水の中に引きずり込むんだよ」「残酷やね」「でも、ハリガネムシは、そうしないと生きていけないんだよ」・・・と。1年生の子供でも、ちゃんとこのようなことを知っているということ、（残酷な話ですが）どんな生き物でも精一杯生きていてくれると感じてくれたことがうれしかったです。



私は、たまたまハリガネムシのことが印象に残りましたが、動物、紅葉、秋の美しさ、みんなで食べたお弁当等、それぞれの子供たちが自然の中で何かを感じ取ってくれたことでしょうか。学校では味わえない貴重な学習の機会になったと思います。

## やりたいことを見つけてみませんか

校長だより8号でも『熱中できるものを見つけてほしい』と題して、「子供たちには、自分の力の限界を決めつけなくて、熱中できるスポーツ・芸術・趣味を見付け、挑戦してくれたらいいなと期待します」と書きました。

学習発表会の折に第1体育館に少年団活動等の発表掲示があったのをご覧になりましたか。せっかく作成された発表掲示です。学習発表会の1日だけではもったいないということで、今は玄関前にずらっと15団体（管楽器・合唱・スティールドラム・野球・サッカー・卓球・柔道・剣道・ミニバスケットボール・ソフトテニス・バレーボール・バドミントン・なぎなた・ハーティクラブ・ボーイスカウト）を並べてあります。今、少年団の加入率が3割程度らしいです。いろんなことに挑戦できる機会があるのに、もったいないです。また、職員室前のポスターや玄関のお便りコーナーにも市や民間団体が企画しているイベントの広報があります。1月18日の学習参観の折等にぜひご覧ください。（校長 曲師政隆）

